医療法人社団　東光会

狭山神経内科病院
入院のご案内

http://www.sayama-neuro.jp

〒350－1314　埼玉県狭山市加佐志65
☏04-2950-0500（代表）



狭山神経内科病院理念

生命の尊厳を最大の使命と考え

信頼される病院を目指し、たゆまぬ努力をいたします

専門的な医療

当院では、脳、脊髄、神経、筋肉などの病気を対象とする脳神経内科を標榜しています。具体的には、ALS(筋萎縮性側索硬化症)をはじめとする神経難病や脳血管疾患（脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血）脳腫瘍、脳外傷、脊髄損傷、蘇生後脳症などが原因で、気管切開・人工呼吸器の管理が必要な患者さまの受入れを積極的に行なっています。

日本国内では人工呼吸器管理が慢性期に移行した患者さまを受け入れられる医療機関は限られていたこともあり、当院ではこうした状況を踏まえ、退院や転院を勧めることなく、安心して長期にわたり療養できる体制を整えています。

当院の取り組み

当院は、脳神経内科専門病院として多職種が連携して患者さまを支えています。臨床経験の豊富な脳神経内科専門医師の診療のもと、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー等のコメディカルスタッフ、病院職員全員が患者様の QOL の向上を目指しています。また在宅療養をされている患者さまのレスパイト入院(短期入院)の受入れも行っています。

入院までの流れ

入院に際しましては（長期・短期問わず）医療福祉科が窓口となっております。

医療福祉科へ入院のご相談、お問い合わせ

まずは医療福祉科にお電話ください。
電話番号：04-2950-0500（代表）
受付時間：平日９：00～17：30、土曜日９：00～１３：００

診療情報提供書をもとに入院判定

診療情報提供書をもとに、医師が入院の検討をいたします。
入院先・かかりつけの主治医の先生に診療情報提供書を用意していただき、
医療福祉科宛に FAX もしくは郵送をお願いいたします。
FAX 番号：04－2950－6081（医療福祉科直通）

ご家族による入院相談面接・院内見学

ソーシャルワーカーによる面談後、院長が病状の確認の為の面談を行います。
入院相談面接をもって、入院予約とさせていただきます。
面談の日程を調整するため、医療福祉科にお電話ください。

入院　ベッドの用意ができましたら、入院日をご連絡いたします。

※レスパイト入院の場合、初回の入院時は上記の流れが必要となりますが、２回目の入院からは「入院相談面接・院内見学」は省略が可能です。診療情報提供書等の情報を頂き、入院の調整となります。

見学のご案内は随時行っております。医療福祉科までご連絡ください。

入院の手続き

入院当日は、午前 10 時までに「入院受付」までお越しください。

入院手続き時に必要な物

□　マイナンバーカード（または保険証などの資格確認書）
□　各公費受給者証 （心身障害者医療費受給者証、特定疾患医療費受給者証、限度額適用認定証等）
□　身体障害者手帳
□　介護保険被保険者証
□　入院誓約書
□　銀行口座振替依頼書①医療費
□　銀行口座振替依頼書②タオル代
□　入院患者様連絡先
□　病衣・口腔ケアスポンジ・紙おむつ使用申込書(兼同意書)
□　タオル類依頼書
□　私物機器持ち込み確認書
□　意思伝達装置に関する同意書
□　車いす持込に関する同意書

※入院誓約書、銀行口座振替依頼書、各種同意書につきましては入院相談の面談時にお渡しします。

医療費の支払いについて

医療費は、診療報酬点数表により計算します。食事代は、一部自己負担で 1 食ごとに計算されます。医療費の請求は、1 か月締め（月末締め）で行い、翌月 10 日に支払い責任者の方に請求書を発送いたします。

① 医療費（診療費請求書）：医療費、食事代、病衣、紙おむつ、室料(個室利用の場合のみ)、文書料、理美容代

② タオル代、私物洗濯代（三和企商）

→①、②共に毎月 28 日に銀行引き落としとなります。

※詳しくは、入院当日窓口からお渡しする「入院定期請求説明書」をご覧ください。

※入院日及び退院日は、その時間に関係なく１日分として計算されます。

各種書類の手続き

各種診断書や各種証明書等の書類が必要な方は 1 階医事課窓口までお申し出ください。

入院生活に必要なものリスト

用意していただきたいもの
□　歯ブラシ
□　マウスウォッシュ
□　プラスチックコップ
□　リップクリーム
□　ヘアーブラシ
□　ティッシュペーパー
□　爪切り
お使いになる方
□　イヤホン（TV 等、音の出るものを聞く場合）
□　電動シェーバー・電池式シェーバー（当院にて購入可能）・シェーバー掃除用ブラシ・交換用電池
□　綿棒

※全患者様必要に応じて、保湿クリーム・鼻毛切り・うぶ毛用カミソリをご準備いただくこともあります

※シャンプー・ボディソープは当院で用意していますが、お好みのものがあればお持ち込みください。

※持ち物には氏名をご記入ください。

お持ち込み時に書類の提出が必要なもの

意思伝達装置	ノートパソコン	DVD プレーヤー
CD プレーヤー	タブレット端末	携帯電話
モバイルルーター	ポータブルゲーム機器	ラジオ

※病棟、病室内のコンセントは医療用優先となります。上記記載の物等コンセントを使用する電気製品を持ち込む場合には、「私物機器持ち込み確認書」の提出が必要です。ご記入の上、受付または病棟責任者へご提出ください。

※電子機器、また準ずるものに関する破損、紛失、故障や盗難などが生じた場合でも当院は責任を負いかねますのでご了承下さい。

入院時に持込出来ないもの

入院時は、貴重品、現金、刃物類(ナイフ・カッター等)、発火物(ライター・マッチ等) 、タバコ(電子タバコ含む)、私物テレビやその他療養環境の保持や安全管理の妨げとなる物の持ち込みを禁止します。

※なお敷地内は全面禁煙となっております。

入院中の病衣・タオル・日用品に関して

当院では、衛生的な商品の提供、及びご家族の洗濯のお手間の軽減を目的として、入院生活に必要な病衣、紙オムツ、タオル類の提供を専門業者へ委託しております。お申込みされる場合は入院当日に申込書の提出をお願いいたします。

入院生活のお願い

入院中は、病院の諸規則並びに診療上指示されたことをお守りいただくようお願いします。診療上支障をきたす行為があった場合や、他の方の迷惑になる行為を行った場合は、退院していただくことがあります。予めご了承ください。

- 入院中は患者様の誤認防止の為ネームバンドの装着をお願いしております。
- 当院の備品を著しく破損した場合には、実費を負担して頂きます。
- 病院内では静粛を守り、高音・騒音を慎んでいただきます。(面会者も同様です。)
- 患者様の携帯品(意思伝達装置としてのパソコン・スイッチ・個人用ナースコール等)療養上必要となる物の取り扱いに関しては、十分注意いたしますが万が一破損、紛失が発生した場合でも、当院では責任を負いかねます。
- 病棟、病室内のコンセントは医療用優先となります。電気製品は電池式を準備して頂くか、コンセントを使用する電気製品を持ち込む場合には、「私物機器持ち込み確認書」の提出が必要です。
- 入院中の外出・外泊は医師の許可が必要ですので、ご希望の際にはスタッフへお声掛けください。
- 入院中診療上の理由で病室が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。
- 病室内での通話、写真・動画撮影はご遠慮ください。写真・動画撮影を希望される場合は病棟スタッフまでお声がけください。

入院費用について

入院費用は、

医療費＋食事代＋リース代（病衣・タオル・オムツ）　となります。

※医療費、お食事代は患者さまの医療保険等により異なります。

【お支払いイメージ】　**ALS 等指定難病で人工呼吸器装着の状態の方**

特定医療費(指定難病)受給者証(呼吸器装着の方)自己負担上限額 1,000 円

適用区分(一般)　1 食 330 円の方の場合

1 か月(31 日として)入院費目安は、

治療費 1,000 円＋食事代 30,690 円＋リース代※1　27,125 円

＝　**58,815 円＋別途　紙おむつ代※2**

※1　リース代は、病衣 1 日 205 円、タオル 1 日 670 円
※2　紙おむつはサイズや使用される枚数によってお値段が異なります

お支払いについてご心配な事がありましたら医事課窓口、または医療福祉科ソーシャルワーカーまでご相談ください。

院内フリーWi-Fi

当院では長期にご入院される患者さまが入院生活を快適に過ごすことが出来るよう、院内フリーWi-Fi サービスを導入させていただきました。接続については入院時 SSID・パスワードをご案内させていただきます。ご希望の方は病院スタッフにお声掛けください。



有料テレビ

当院では患者さまにアーム式のテレビをお貸出ししています。地上デジタル、BS チャンネルの視聴が可能です。ご視聴の際はテレビカードの購入が必要です。

- テレビカード　1 枚 1,000 円（約 12 時間視聴可能）
- 購入は 1 階売店前の専用カード販売機、または各病棟受付横にて購入可能です。
- テレビカードの払い戻しにつきましては 1 階売店前の自動払い戻し機のみにて可能です。

テレビ見放題プラン　月額 22,000 円

テレビ見放題プランも用意しております。ご希望の方は 1 階医事課窓口にてお申込みください。月の途中での契約・解約も可能です。

※　4 人部屋の病室ではイヤホン・ヘッドホンをご使用くださるようお願いいたします。

個室のご案内

個室　室料 1 日　9,240 円(税込み)

- 各階に 1 部屋ずつ、個室（1 号室）の用意があります。ご希望の方はお申し付けください。ただし満床の場合は利用できません。また診療を最優先に病室を決定しています。ご希望以外の病室への移動をお願いする場合もございますので、ご理解ご協力をお願いいたします。
- 個室代は医療保険適用外となります。
- ご利用は 1 日単位での請求となります。

＜個室設備等＞

- トイレ
- 洗面台
- 無料 TV
- ソファ
- 個室のみ面会が午前中から可能です。面会についてはご相談ください。

家族室のご案内

当院では病室とは別に患者様とご家族がご利用いただけるお部屋を用意しております。日中の利用、宿泊利用も可能です。※利用は、患者様の容態が安定しているなど条件があります。

利用形態	利用時間	利用人数
日中利用	10:00～16:00 の間	5 名程度
宿泊利用	16:00～翌 10:00	2 名まで

※日中利用・宿泊利用ともに月曜日～金曜日までとし、土・日・祝日はご利用できません。

日中利用は、患者様のご家族・キーパーソン（主に病院の窓口になっている方）が入室を認めた方。また、宿泊利用は患者様のご家族のみとします。

日中利用・宿泊利用ともに、各病棟につき１日１組までとし、利用頻度は １ 人の患者様につき、月に １ 回まで（日中または宿泊のいずれか）となります。利用には事前の申し込みが必要です。

日中利用は無料です。宿泊利用は宿泊に伴う費用（寝具貸与料、リネン代等一式）が 1 名様分で 2200 円（税込み）、2 名様のご利用で 4400 円（税込み）となります。支払いは、三和企商より請求があります。

設備：ベッド（ソファーベッド・簡易ベッド）、シャワー、トイレ、テレビ、冷蔵庫、電気ポット、電子レンジ

宿泊の際は、布団、布団カバー、枕、枕カバー、シーツ、バスタオル 1 枚、フェイスタオル 1 枚をご用意いたします。（最大 2 名様分）

※　ご家族のお食事は持参をお願いいたします。

※　感染症の流行時や医療・管理上の理由、患者さまご本人の体調不良等により、急遽利用を中止させていただく場合があります。ご承知おきくださいますようお願い申し上げます。



面会について

＜面会の方へのお願い＞

- 手指衛生の徹底。
- 病院内では不織布マスク着用
- 受付での問診票の記入
- 体温 37.5 度以上は面会不可
- 病室内での飲食禁止

面会時間	平日・日曜・祝日　14:00～19:00
	土曜日　11:30～19:00
面会人数	１回３名まで（交代可）
年齢制限	制限なし（マスクが出来る事）

面会方法、条件につきましては感染症の流行等の状況により変更する可能性があります。最新の情報は当院ホームページ、またはお電話にてお問合せの上ご来院下さい。

他科受診

当院では皮膚科、耳鼻科、眼科及び歯科は往診医の診察が可能です。受診については主治医の判断となります。

	診察日
歯科※	毎週金曜日
眼科	第１・第２木曜日
耳鼻科	第２・第４金曜日
皮膚科	毎週月曜日

※嚥下内視鏡検査(VE)：摂食嚥下を評価するために、訪問歯科医による VE 検査が可能です。

理美容サービス

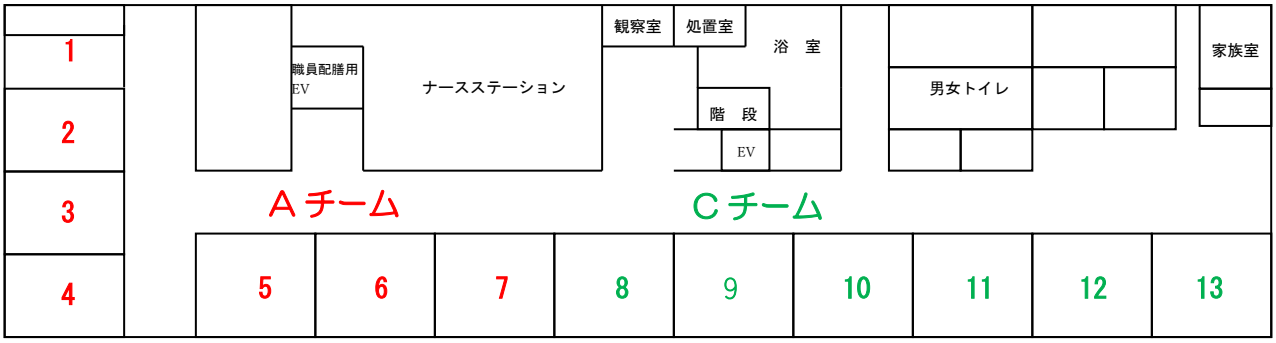
当院では月１回、美容師が来院します。ご希望の際は、１階受付でお申し込みください。希望のヘアスタイル、カットについては用紙に記入することが可能です。

【料金】理髪代：2860 円、眉カット 385 円

病棟のご案内

２階、３階、４階が病棟フロアになっております。
各階１号室～13 号室までが病室です。
各階１号室が個室(個室は、別途室料差額代が必要です。)、
2～13 号室は、４人部屋です。(4 人部屋は、室料差額代がありません。)

2～4 階病棟フロア



入浴

病棟各階にシャワー浴槽を完備しております。寝たきりの患者様でも週 1 回、シャワー浴でリフレッシュすることができます。清拭・足浴・手浴は患者様の状態に応じて適宜実施しております。



(入浴)　Ａチーム：火曜日　　Ｃチーム：金曜日

人工呼吸器

当院では入院されている約９割の患者さまが人工呼吸器を使用されています。その為、医師、看護師だけでなく、臨床工学技士(医療機器の専門医療職)が人工呼吸器の稼働の確認やモ　　の確認を日々行なっています。



当院の人工呼吸器は、
Philips　トリロジーEvo　を採用しています

入院生活について

7:00	・起床 ・朝食
10:00	・検温・口腔ケア・処置・体位変換
11:30	・昼食
14:00	・処置・体位変換 ・口腔ケア
18:00	・夕食 ・体位変換
21:00	・消灯
23:00	・体位変換
5:00	・体位変換

- 定期検査（血液、尿検査・胸部レントゲン）は月１回実施いたします。
- 気管カニューレは 3～4 週間毎に交換いたします。
- リハビリの日程はリハビリテーション科のスタッフよりご説明いたします。
- 患者さんに合わせて、主治医の指示のもと食事を提供しています。

食事形態は普通食、一口大（約２㎝×約２㎝）、ソフト食、ミキサー食に対応しています。また、当院では多くの方が濃厚流動食を召し上がっておりますが標準的濃厚流動食以外に、病状に合わせて腎機能、肝機能、糖質制限、下痢・逆流対策等にも対応しております。また行事食を大切にし、患者様に季節を感じて頂けるよう取り組んでいます。

リハビリテーション



狭山神経内科病院リハビリテーション科では、神経難病の患者様を中心に、“その人らしさを守る”ことを大切に支援しております。

安全で確実なケアのため、必要に応じてセラピストなど 2 人での介助を行い、姿勢調整や離床のお手伝いをしています。これにより、身体機能の維持、拘縮予防、日中の活動性向上につながります。

また、離床は呼吸や循環の安定にも効果があるため、医師・看護師と連携し、無理のない範囲で継続して取り組んでおります。

私たちは、日々の小さな変化を大切にしながら、患者様が安定した暮らしを続けられるよう、多職種で連携して QOL 向上を支えてまいります。

当リハビリテーション科は、言語聴覚士・理学療法士・作業療法士の 3 職種が協力してリハビリテーションを提供しています。

言語聴覚(ST)部門

患者様が感じているコミュニケーションの問題点を丁寧に伺い、その方にあったコミュニケーション手段の確保を患者様とともに検討させていただきます。



コミュニケーションは生活の質に深く関わるため、口形・ジェスチャー・スイッチ・意思伝達装置など、その方に適した方法を用いてコミュニケーション支援を行っております。また摂食･嚥下機能の評価と訓練も実施しています。

理学療法(PT)部門

人工呼吸器をご使用されている患者様が多く、呼吸リハビリテーションを積極的に実施しています。

徒手による支援や機器を用いた排痰介助、呼吸パターンの調整、呼吸筋トレーニング等を行い、感染予防や呼吸の負担軽減を目指します。

リスク管理を徹底したうえで、ベッドサイドに限らず、病棟ホールやリハビリ室、そして季節を感じられる屋外での離床にも取り組み、積極的に離床を支援しながら QOL 向上を図っています。



作業療法(OT)部門



上肢・手指の関節可動域訓練、上肢機能訓練、筋力強化訓練を行うとともに、認知面・心理面へのアプローチとして、手芸や園芸などの作業活動を取り入れています。

患者様の療養生活に寄り添い、その方に合った個別性の高い活動を提案しながら、QOL 向上に向けた支援を行っております。

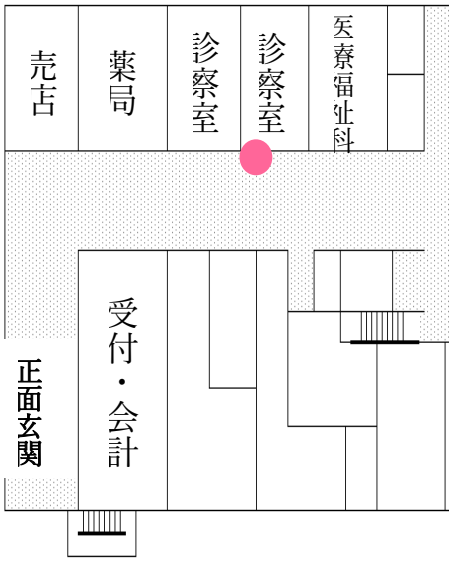
ご意見箱のご案内

当院では患者さま、ご家族の皆さまから広くご意見をいただき、安心して療養いただける病院づくりに取り組んでいます。皆さまから頂きました、ご意見ご要望は真摯に受け止め今後の改善に努めてまいります。ご意見に対する回答は、1 階医療福祉科前に後日掲示いたします。

【ご意見箱設置場所】

1 階診察室前、TV の横

● 印の場所です



投書用紙はご意見箱に設置しています。

ご意見用紙には QR コードも添付していますので手書き以外にもインターネット上での回答も可能です。

医療福祉科について

当院では、患者さまやご家族が抱える不安や生活上の困りごとについて、医療福祉科の医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)がお話を伺っております。**相談は無料**です。**秘密は厳守**いたしますので、安心してお話しください。

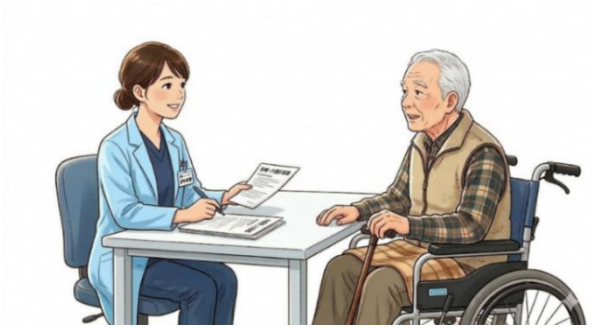
- 長期入院・レスパイト入院について
- 医療費・福祉制度の利用について
- 入院生活について(入院中の外出・外泊、病院に対するご意見等)
- 外来受診について
- 外来リハビリテーション・訪問リハビリテーションについて

その他、誰に相談してよいか分からず困っていること

相談をご希望の方は、**1 階医事課窓口**までお気軽にお声がけください。
医療福祉科ソーシャルワーカーが病室へお伺いするほか、面談室でのご相談、お電話でも承っております。

皆さまが安心して療養生活を送れるよう、お手伝いさせていただきます。

医療福祉科は、患者様・ご家族様の相談窓口です。お気軽にご相談ください。



狭山神経内科病院　医療福祉科
電話番号：04-2950-0500（代表）
FAX 番号：04-2950-6081（直通）
相談時間：平日　9:00～17:30
土曜日　9:00～13:00